

浜松支部理念



互奉協
助仕力

隊友

発行所:公益社団法人 隊友会
静岡県隊友会 浜松支部
発行責任者:新田 満
編集責任者:春名 正徳
題字:寺 阪 光 男
E-mail: taiyukai.hamamatsu@gmail.com
ホームページ: http://taiyukai.or.jp/wordpress/

浜松支部会員の皆様、明けましておめでとうございます。ご家族共々お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、コロナ禍のため、日本中が自粛と忍耐のなかであり、浜松支部につきましても支部創設60周年の記念行事をはじめ、ほとんどの活動を取りやめにせざるを得なくなりました。満足いただける活動ができない中、会員の皆様にはご理解と温かいご支援を頂き心から感謝・お礼を申し上げます。コロナが終息し、一日も早く今年も平穏な生活に戻ることを祈念しつつ、引き続き隊友会のある



静岡県隊友会 浜松支部
支部長 新田 満



姿を求め、自衛隊、浜松基地の支援及び会員の絆をより強固にして、地域に密着した隊友会を目指してまいる所存です。特に隊友会への加入促進は会員の皆様のご協力を得つつ引き続き取り組みべき重要な課題と考えています。年頭に当たり、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念して新年のご挨拶といたします。

本年度の浜松市建国記念の日奉祝式典は、コロナ禍が続く現状においては参加者及びお手伝い頂く皆様の健康と安全の確保は難しく、例年通りの開催は困難となりました。つきましては例年行っている式典は中止とし、規模を縮小（一般参加者を除き各支援団体の一部参加者）として感染のリスクの局限と十分な安全が確保できる式典として開催することとなりました。規模縮小の式典につきましては、3密を避け、検温、消毒等に十分配慮した形で開催いたします。毎年ご協力あるいはご参加を頂いてます会員の皆様には大変申し訳なく存じますが何卒、ご理解のほどお願い申し上げます。

建国記念の日奉祝式の中止のお知らせ

なかにし礼氏は、石原慎太郎氏が言うごとく「やまたのおろち」のような人である。訳作家、作詞家、小説家、そしてオペラも作ってしまおうという。最近ではテレビ画面でもよく見かける。神様はなぜ一人にこんなに苦難と才能を与えるのだろうか。



主演で映画化されたが、さすがに映画ではできなかった場面の一部を抜粋する。「牡丹江を出て初めてゆつくりと体内のものを外に出した。これまでは、汽車がちよつと止まった隙に降りて、慌ただしく用を足していたが、落ち着かないものだった。途中で汽車が動き出すと、スポンをあげながら必死になって汽車を追いかけたいかなければならない。走っている汽車の中で、どうしても我慢ができなくなると、男は小便小僧のよう

本棚の片隅(5)
赤い月
なかにし 礼 著 新潮社 (2003)

に身をそらして小便をしたのだが、女は大変だった。ズボンやモンペを下ろして尻を丸出しにし、窓枠に腰を下ろして、両手を男に支えてもらってやる。両足を浮かせ、白い尻を窓の外に出した、その格好だけでも無用ののに加えて、女の尻から出る小便は風に吹かれると、だらしなくばらばらになった。それがおかしくて男たちは笑った。情けなさに女たちは泣いた。そんな風にして波子も咲子も、女中のよしも妙子もつねもみななやった。「こんなものいいただとけないわね」と言っ

いた、軍人の家族の気取った娘もみんなそんな格好でやった。「満州から脱出した人々は、九死に一生を得て帰還した。五木寛之氏や藤原てい氏の本を読んでも、その様子がわかる。「この小説の中で進行する物語の大半は、事実、僕目の前で展開していたことです。これは事実に基づいている」なんていう嫌らしいけど、幼いながらも自分の目で見て味わった経験、受け止めたショックが、今になって整理され修正されて、やつと物語になった。」巻末の村松友視氏との対談で、なかにし礼氏は述べている。

年会費について

令和2年度浜松支部活動年会費の納入につきましては、隊友はまつに振り込み用紙を折り込みさせて頂きました。会費は浜松支部会員の隊友の香典や見舞い金、隊友はまつ印刷、機関紙の配布の送料など支部の活動には欠かせないものです。

浜松支部規約第条に基づき未納2年の会員で年会費の方については年度末をもって退会手続きをさせて頂いたいただきます。終身会員等の方には往復ハガキを送りましたので返信をお願い致します。

不明な点は、会計担当まで連絡をお願い致します。



絵: 小原 豊 隊友

昭和三十八年に航空自衛隊に入隊し、一空団に配置され、その後、沖縄、一空団、栃木地連等を経て、一空団管理隊で平成十年八月に定年退官し、地元企業に十年間勤めました。新聞記事で浜名湖付近でパイヤ栽培をしていることを知り、パイヤ、ドラゴンフルーツ等を楽しみながら趣味として



佐藤 達 隊友
昭和19年8月6日生まれ

遠藤 修司 隊友
内田 俊明 隊友
本間 裕 隊友
米原 良 隊友
古城 啓明 隊友
徳永 勝美 隊友
内山 好夫 隊友
富樫 和博 隊友
加茂 晃 隊友
長田 正 隊友
相原 幾男 隊友

令和3年
喜寿隊友



栽培しています。今まで通り、健康増進のため、ウォーキングが続けて行きたいと思います。最後に隊友会の益々の発展を祈ります。

支部創立60周年記念活動（広報）へのご協力の依頼

浜松支部は本年度、支部創立60周年を迎えました。コロナ禍により記念イベント等は中止といたしましたが、浜松基地司令のご理解を頂き令和3年3月に浜松基地内において支部創立60周年を記念した広報活動を行います。つきましては会員の皆さまに以下についてご協力を頂きたいと存じます。

- 1 目的：浜松支部創立60周年記念活動の一環として浜松基地内において支部の広報及び入会促進を図る
- 2 時期：令和3年3月
(日時は基地と調整中です。期間3日間程度)
- 3 場所：浜松基地 厚生センター
- 4 実施内容
 - (1) 隊友会の紹介：パンフレット配布等
 - (2) 支部活動の紹介：・写真（パネル）の展示
・隊友はままつの展示
 - (3) 支部史の紹介
 - (4) 会員の活動紹介：お仕事、ボランティア活動、自治会活動、趣味等で活躍いただいている会員のご紹介
 - (5) 作品展：開催期間中、浜松基地厚生センターにおいて会員の皆さまの作品（書道、絵画、写真、プラモデル等）を展示
 - (6) その他
- 5 ご協力をお願い：本活動のため会員の皆様には以下についてご協力を頂きたいと存じます。ご協力頂ける方には役員、理事にご連絡をお願いいたします。
 - (1) ご活躍されている会員の紹介（自薦、他薦）
お仕事、ボランティア活動、自治会活動、趣味等で活躍いただいている会員のご紹介
 - (2) 作品展への出品：開催期間中、浜松基地厚生センターにおいて展示させて頂く作品等（書道、絵画、写真、プラモデル等）の出品
※出品方法の詳細については別途調整させて頂きます。

喜寿を迎え感慨深いものを感じると共に、丈夫な体に生んでくれた両親に感謝したいと思っています。航空自衛隊に入隊後、通信機器整備員とし、任官後は総務人事として勤務、退官後は損保会社に勤務、現在は町内神社の会計兼会長代行、また、趣



荻生 善廣 隊友
昭和19年8月26日生まれ

味を生かして自宅にて茶道、尺八の教室を行っていただきます。これからも卒寿まで現役を目標に健康管理に留意して行きたいと思っています。家族は娘と孫の三人です。最後に隊友会皆様のご健勝を祈念申し上げます。



高橋 佳也 隊友
(元空自 1術校)
平山 禎久 隊友
(元空自 1術校)
山田 利也 隊友
(元空自 教整隊)
河合 伸二 隊友
(元陸自 航学)
村澤 友浩 隊友
(元陸自 10特)

謹んでお悔やみ申し上げます

菅 美澄 隊友
(元空自 1術校)
令和2年9月24日
ご逝去
ご家族からの連絡
告別式 12月3日 通夜 12月2日
西井 靖郎 隊友
(元空自 1空団)
令和2年7月21日
ご逝去
ご家族からの連絡
松島 健 隊友
(元海自 4航群)
令和2年9月21日
ご逝去
中村 宏 隊友
(元空自 教集司)
令和2年11月29日
ご逝去
告別式 11月12日 通夜 11月11日
松本 喜彦 隊友
(元空自 1空団)
令和2年11月9日
ご逝去
告別式 11月12日 通夜 11月11日

新しい仲間

隊友の訃報

浜松支部行事予定

◎一水会：2月3日、3月3日、4月7日
18:30～
浜松市農村環境改善センター



<http://taiyukai.or.jp/wordpress/>

支部の会勢

数字で見る支部活動

★実勢会員数：446名
正会員：415名
特別会員：31名
★「隊友はままつ」発行部数：800部
手配り：151部
メール便：294部
基地内配布：220部
その他：134部

編集後記

新年あけましておめでとうございす。年末まで暖かい日が続いてましたが年明けから急に寒くなりましたが皆様は元気に年を越せましたか？昨年はコロナで支部の活動が出来なく、また、私はランニングが出来なくて食べて飲んで体重が増えてしまいました。早くコロナが終息し世の中が平和になり、生活が戻り、私の体重も元に戻るようように祈るばかりです。